

みなさんは、松岡のすばらしい史跡の数々を知っていますか？松岡には四英傑と呼ばれる有名な人物や、史跡がたくさんあります。私たちは、松岡に住んで他の場所にはない見どころがあることにとても誇りをもっています。みなさんにはこの松岡のすばらしさや見どころに興味をもってもらい、知っていただければと思います。



お屋敷通りから松岡小を望む



校門を囲む土塁跡

松岡の史跡自慢

松岡八景

高萩市は、幕末に水戸藩から独立した松岡藩があったところで、史跡や名所に恵まれた町です。「松岡八景」は、文化年間（1804-17）に当時の領主中山信敬が儒学者亀里龜章に8つの場所を選ばせ、詩句をつけたものです。季節ごとに2つずつの句があります。



- 竜子の晴嵐
- 二本松の秋月
- 関根の夕照
- 永田の落雁
- 能仁寺の晚鐘
- 天南堂の暮雪
- 荒崎の夜雨
- 高戸の帰帆

松村任三生家

松岡小の通学路「お屋敷通り」には、松村任三さんの生家があります。松村任三さんは植物学者で、「ワサビ」「ソメイヨシノ」の名付け親です。150種もの新植物を発見して学名をつけました。また、明治16年には東京大学の助教授となり、それまでの研究を本にまとめ、その後、小石川植物園の初代園長となりました。松岡任三さんは、松岡四英傑の一人です。



松村任三

松岡城

今から約600年前、松岡小の裏山に竜子山城がありました。大塚氏の居城で、この地を8代にわたり175年間治めました。その後、松岡四英傑の一人、戸沢政盛が治めることになり、現在松岡小が建っている場所に新たに平城を建てました。竜子山城と合わせて松岡城と改称し、政盛は初代松岡城主となりました。20年間治めましたが、出羽国へ領地替えとなって、高萩地方は水戸藩の領地になりました。

丹生神社

水戸藩附家老中山氏の氏神様で、中山氏の遠い祖先が紀州丹生川流域に丹生都比女命（にうつひめのみこと）を祀ったのが起源です。中山氏2代目が氏神として松岡城内に丹生神社を建てると、丹生都比女命と天満宮、稲荷神社を合わせて祀り、明治以降三神社となっています。



校舎内にある就将館

丹生神社で行われる棒ささらは五穀豊穰・子孫繁栄を祈願したものです。一度はなくなりましたがその後復活し、平成5年には高萩市の指定無形文化財になりました。



3年生が創作した棒ささら

高萩ブランド

高萩には、「高萩ブランド」というおいしくてすばらしいものがたくさんあります。それをいろいろな人に知ってほしくて、6年生が歌を作りました。

「みんな知ってる～？高萩ブランドの素晴らしさを！
めしどろぼうさんは、みんなのご飯を頂きます。高戸味噌は、古くからのおいしい味噌だよ。つるつき高萩いちごは、とっても甘くて取り合いしちゃう。じい杉万年筆は、とっても素敵なりサイクル。はぎまるクッキーは、高萩のかわいいはぎまるがかいてあるんだよ～。みんなで覚えよう！」

松岡の四英傑とは？



戸沢政盛

松岡城初代城主。大名の城として松岡城を整備



長久保赤水

日本で初めて緯度をあらわす緯線と方位を示す方角線を使った日本地図を作った。



中山信吉

水戸藩の附家老で徳川光圀が藩主となるうえで大きな役割を果たした。



まとめ

みなさん、松岡の史跡を知っていただけましたか？わたしもこの学習で、たくさんの史跡を学ぶことができました。これらを次の世代へと伝えていくとともに、この松岡に新たな歴史を、私たちが築いていきたいです。